

天川村の地元小中学生を対象に 砂防事業の出前講座を開催しました

～紀伊山系砂防事務所・大規模土砂災害対策技術センター・近畿技術事務所・天川村～

紀伊半島大水害で大きな被害を受けた天川村冷水地区校区内にある天川小中学校の生徒を対象に、防災教育の一環として砂防事業の必要性や冷水地区での事業に関する出前講座を実施しました。

土砂崩れやハザードマップについての学習の後、実際の工事現場で行われている対策工事を見学してもらいながら砂防事業の重要性を学んでいただきました。

<開催日>

令和4年6月16日（木）13:30～15:30

<開催場所>

冷水地区（奈良県天川村坪内）

<参加者>

天川村小中学校4年～9年生【計40名】



1. 最初にランチルームにて土砂災害についての講義やハザードマップを使ったワークショップを実施



2. 次に実際に今も残る災害現場に移動して対策工事の内容や特殊車両の説明を行いました。

対策工事の説明



特殊車両を体験



生徒さんの感想

- ・普段通学に使っている道路でも土砂災害が発生する可能性があることを初めて知りました。
- ・あらためて土砂災害の怖ろしさを知ることができました。
- ・天川村であんなことが起こるとしたら怖かったです。
- ・被災して慌てしまうと、避難場所がわからないということがあるので、日頃からしっかりと確認しておくことが大事だと思います。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 調査課

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111（代）

